



# BESSだより

Bangladesh Education Support Society

8号  
2013.10.10発行  
 Bangladesh  
教育支援の会 事務局

Bangladeshより現地のビンドウ校長先生を1ヵ月間お招きし、チャリティー映画・講演会、カレー講座、語る会、小中学校訪問国際理解講座など、多くの行事を行いました。ご協力ありがとうございました。 -



講演をするビンドウ校長と通訳のバキーさん。 Bangladeshの貧困の現状が語られました。



Bangladeshの民族衣装を着て



草井小学校にて Bangladesh講座



Bangladeshカレー講座



ビンドウ校長と語る会

## ご挨拶

代表 森崎 芳子

本年度は江南市より「街づくり補助事業」として助成をいただき活動していますが皆様には多大なるご理解、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

本年度最大のイベントを BESS が支援していますバングラデシュのビンドウ校長を1ヵ月間お招きし、たくさんの行事をこなし、9月12日に無事帰国されました。

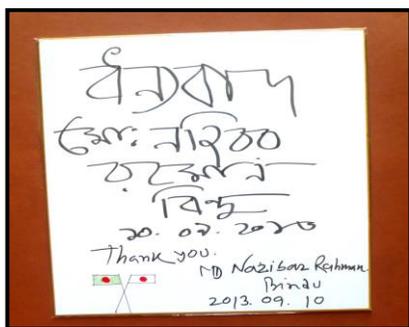
8月24日には「チャリティー映画・講演会」を行い、江南市国際交流協会や皆様方のご協力をいただき402名の入場者で会場が満席となり、行うことができました。

ビンドウ校長には現地や学校の様子、貧困の原因等じかに語っていただき、映画『アリ地獄のような街』では、あまりにも暗くて重い闇の中に落ちていく子どもの話でした。バングラデシュの貧困の原因として、よく起こる洪水、政治の腐敗、人口過多、早婚などあげておられましたが、政治や一部の大人達の腐敗が多い中、ビンドウ校長のように真にバングラデシュの人たちの人権のために、また開発のために努力されている人たちもたくさんおられることを感じています。

皆様からのご会費をいただいての支援はあと1年で終わりますが、今現地の女性たちが一生懸命訓練しています民芸品の製作は継続し、フェアトレード商品として販売し、現地チャンパラ地区の自立のために還元し、役立たせていきたいと思っています。

本年度も何卒ご支援、ご指導賜りますように切にお願い申し上げます。

※ 映画会では画面が暗くて見づらい面があったこと、お詫びのしようもございません。皆様方のあたたかいご支援、ご協力をたくさんいただきましたことを厚くお礼申しあげます。皆様からのご協力金は全てバングラデシュの貧しい子ども達の教育のために役立たせていただき、次の BESS だよりでもご報告していきたいと思っています。



ベンガル語で  
「ドンノバット」  
ありがとう！

## ビンドウ校長お礼の言葉

ナジバル ラフマン ビンドウ

親愛なる日本の皆様

私は日本の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

皆さんは私の日本滞在中に大変親切にしてくださいました。私を助けてくださったり、一緒に活動をしてくださいました。

私は映画会で講演をしたり語る会でバングラデシュのことをお話しすることができました。また日本の小学校や中学校、高校、幼稚園等を訪問させていただき、

子ども達にお話ししたり、いろんなことを見学させて頂きました。

江南市のこの事業に感謝申し上げます。

いろんなご家庭ではホームステイでお世話をさせていただきありがとうございました。

日本の皆さんはバングラデシュのチャンパラ地区の学校の生徒や先生、女性たちにたくさんのサポートをしてくださっています。

私はバングラデシュの国民が教育を受けて人権のある生活ができるようになることを願っています。私の夢は国の人たちの生活が将来明るいものになることです。

これからもご指導をよろしくお願い申し上げます。 (2013年9月19日)

# チャリティー映画・講演会

8月24日(土)  
pm1時30分より

## 講演会

「貧困と教育」と題してバングラデシュからナジバル ラフマン  
ビンドウ校長をお招きし講演を行っていただきました。



講師と通訳の紹介



402名の参加者で満席でした。

## 講演の内容

### 貧困の原因について

- 原因は4つ。1つ目は人口の過密・ 2つ目は政治の腐敗・ 3つ目は度重なる洪水・ 4つ目は、早婚と出産です。

### チャンパラスラム街について

- 約50000人が住んでいます。ひとつの小さな家に何家族も住んでいる家も多いです。
- 家に水がなく、近くの川やため池に行き汚い水で体を洗ったり洗濯をして、水を汲んで帰ります。
- 父親は家族の面倒を見ないで出て行ってしまふ事が多く、働いているお母さんを待っている子どもがたくさんいます。
- 母親が働いているので、食事の支度をするために学校から早退する子どもたちも多いです。
- スラム街では不当に支配をする人がいて、スラムの人から定期的にお金を取り立て私腹を肥やしている人がいます。
- ゴミ置き場がなく、誰かが置くと、ゴミの山があちこちにてできてしまいます。



### チャンパラスラム街における ビンドウ氏の活動

- 1982年～ NGO活動を始める。
- 1989年～ BSDPの活動を始める。
- 2009年～ BESSの支援が始まる

### BESSによる支援について

- 2009年からBESSの支援が始まりました。

#### 文具・教科書による支援

- ・ いただいた支援金で教科書・ノートやボールペンを買って子ども達に配ることができました。

#### 校舎建築

- ・ 粗末なトタン板や穴の空いた天井、暗くて混み合っている教室が広がって明るくなりました。天井には、扇風機や蛍光灯をつけることができました。



## 女性自立のための縫製訓練

- ・ BESSは学校に行けなかったり、卒業できなかった女性に縫製訓練をしています。少女達の親は、子どもを早く結婚させたいと思っています。家族の負担を減らすためです。
- ・ 縫製や刺繍の訓練を受け、1年間に90名が修了しています。
- ・ 子ども達の親も教育に関心を持ち始め、学校に来る子どもが年々増えてきました。2009年には、252人だったのが、2013年には、404人になりました。

## 願う未来像

- スラム街にいる10000人の子ども達が、全員学校に通って中学校や大学に行ってしっかりと教育を受け、社会やスラム地域に帰り、みんなのために助けてくれることを願っています。

## 映画会

# 「アリ地獄のような街」

大都市ダッカの闇 子どもがアリ地獄に飲み込まれていく 現実の姿を描いたリアルストーリー

## 講演・映画会に参加していただいた皆様方の感想

- バングラデシュの現実、あまりに深い闇、深すぎて受けとめることすらむずかしいと感じました。
- 暗くて、辛い内容で登場する子ども達の明日のない、生活と彼等を食い者にする闇のボスの存在、日本にもいるのかと案じられました。
- 題名のように『アリ地獄』に落ちていく子ども達の現状を見て、「人権」なんてあり得ない、命を道具にしか思っていない大人たちの理不尽さを腹立たしく思いました。経済の前ではこんなにも人間性は、認められないのかと思いました。
- 良い会にお招きして頂きましてありがとうございました。BESSの皆様の熱意をじかに感じました。ビンドゥ氏の活動を力強く支えておられることによってバングラデシュの人々と強く繋がっておられることは、すばらしいと思いました。今後の活躍をお祈りしています。
- 教育こそあらゆる問題に立ち向かう力を培う、最も大切な基本的なものです。どの国の子ども達にも等しく教育の機会が与えられますように。また、子ども達の瞳がきらきら輝くことこそ本当の幸せな情景です。微力ながら協力できたらと思います。
- とても暗く希望のない映画でしたがこれが現実なんですね。この国が一日でも良くなり子ども達や女性達が幸せになってほしいと願っています。
- 貴重な映画ではありましたが、画面が暗すぎて見づらかったです。
- もう少し、男性は何をしているのか知りたかった。
- 教育の支援も大切だが同時に上下水道の整備も早急に必要だと思います。マスコミ等を利用して日本国として、支援すべきです。

# カレー講座と ビンドウ校長と語る会

8月31日(土)

カレー講座  
10:00~

突然のエアコンの故障によりBangladeshのような暑さの中、辛くておいしいベンガルカレー作りの体験となりました！(31名参加)



ビンドウ校長と語る会 (34名参加) 13:30~

Q: 質問、意見等  
A: ビンドウ校長の答

Q 国は教育にどの程度力を入れているのか。

A 政府の交代によって方針が変わってしまうので次に期待している。

Q バングラデシュは、貧困な国であるが、なぜ貧しいか考えなければいけない。

A 理由は、よく洪水が起こり全てを流してしまう。その土地を捨てて他の土地へ行くのが彼らの生き方である。移動してきた人が多くなると、上層の人たちが助けるにも限りがある。

Q 女性グループをどのようにサポートしているか。

A 経済・医学・早婚・環境・縫製の技術など支援している。

女性たちはグループを作って毎週1人10~20タカぐらいお金を出し合い貯蓄している。

そのお金は何か商売をする時や必要な時に借ることができ、1年以内に必ず返す。

Q 女性の地位について

A 昔は男が支配していたが、今は少しずつ女性も進出し、仕事やコミュニティの面でも活躍し始めている。

Q 日本も戦争で無一文になり自分たちの力で今日を築いてきた。

A バングラデシュは毎年洪水があつたり人口が多すぎたり問題が多すぎる。

バングラデシュでも国のために頑張っている人が多いが、貧しすぎて食べるのにも事欠く人が多すぎる。

## ビンドウさんの滞在記

スタート

H25年8月16日  
~9月12日



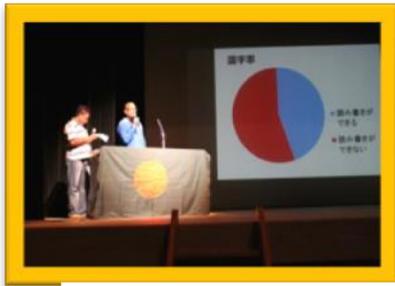
8/16: セントレア空港に着く



8/18: 国際交流フェスティバルに参加



8/19: 講演会の打ち合わせ



8/24 チャリティー映画・講演会



8/27: 江南団地子どもサロン  
で出前講座



8/28: 江南第二幼稚園で  
ワークショップ



8/28: アジア保健研修所  
で活動の報告



8/30: ナザレ保育園  
でワークショップ



8/31: ベンガルカレー講座



8/31: ビンドウ校長と語る会



9/6: 草井小学校で出前講座



9/6: 古知野中学校箏曲部  
で演奏を聴かしてもらおう。



9/10: 古知野西小学校  
で出前講座

9/12: 無事帰国されました。  
お疲れさまでした。  
これからも Bangladesh の人  
たちのために頑張ってください。  
心より応援しています!

Bangladesh 講座を受けた子ども達の感想 (古西小3年生)

びっくりしたこと、思ったこと

- ・川や池で体を洗っている。 ・文字の読めない人がたくさんいる。 ・きれいな水が使えない。
- ・学校に行けない子がたくさんいる。 ・国旗が日本と似ている。
- ・日本の子どもはいろんなことができて幸せ。 ・貧しいのに笑顔がたくさんある。
- ・日本はぜいたくだ。 食べ物を分けてあげたい。 等々

もっと知りたいこと

- ・ Bangladesh の人の暮らし ・学校の生活 ・遊び ・お金の単位
- ・ Bangladesh のトイレ ・ Bangladesh の人の家 等々

(たくさんの感想など発表してもらったり、書いてもらいありがとうございました。)

実施月	活 動 内 容
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の活動計画</li> <li>・曼陀羅寺の藤祭りでチャイのサービス、募金活動</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メーデーに出店（明治村）</li> <li>・江南市子どもフェスティバルに参加 チャイのサービス 募金活動</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャリティ映画・講演会の準備</li> <li>・ワークショップで Bangladesh 講座（江南北中）</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャリティ映画・講演会の計画</li> <li>・一宮七夕まつりでフェアトレード</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Bangladesh の Binodou 校長を招へい（8月16日～9月12日）</li> <li>・江南国際交流フェスティバルに参加 民芸品販売（フェアトレード）</li> <li>・チャリティ映画・講演会</li> <li>・江南第Ⅱ幼稚園、ナザレ保育園などで国際理解講座</li> <li>・カレー講座、Binodou 氏と語る会</li> </ul>

◎ 入会していただいた方・更新して頂いた方(2013年4月～2013年9月)(敬称略)

42名

◎ ご寄付、ご支援頂いた方（2013年4月～2013年9月）(敬称略)

4月 5名

5月 1名

7月 14名

8月 10名

9月 6名



国際交流協会ふくらの家を訪問



木曾川高校文化祭に参加



寄付した中古の色鉛筆で現地の子ども達が描いた絵

**縫製の技術が向上し、新しい製品が出来上がっています！**



**BESSオリジナルデザ  
インによる民芸品です。**

**デザイナー  
ひじやともえ さん**

### 今後の予定

**10月6日(日)10:00～**  
江南市民まつり (すいとぴあ江南)  
民芸品の販売(フェアトレード)

**10月14日(月) 10:00～3:00**  
アジア保健研修所(AHI)オープンハウス  
民芸品の販売 (フェアトレード)  
(日進市)

**フェアトレード** とは  
途上国の生産者から製品を公正な値段で仕入  
れ、途上国の人たちの自立のために役立てる販売

**11月17日(日)10:00～**  
江南市健康フェスティバル  
民芸品の販売(フェアトレード)  
(江南市文化会館 美術工芸室)

会員の種類 (年会費)  
正会員 6000円  
准会員 3000円  
賛助会員 1000円  
ボランティア会員

○郵便局のキャッシュカードをお持ちの方は**カードで振込料無料**  
○カードがない場合は窓口で振込料 140円 (通帳・印鑑必要)  
○現金で振り込むと振込料は 525円  
郵便局 口座番号 [記号]12130 [番号]2001001  
加入者名 BESSの会

※ 問合せ先 〒483-8044 愛知県江南市宮後町中町 79 森崎 芳子  
※ TEL・FAX 0587-54-4303 メール [m-hanzu@msd.biglobe.ne.jp](mailto:m-hanzu@msd.biglobe.ne.jp)  
※ ホームページ <http://www.7b.biglobe.ne.jp.bess/>